

RIMS 研究集会
関数空間の構造とその周辺

京都大学数理解析研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように研究集会を催しますので、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

研究代表者 松岡勝男 (日本大学経済学部)

記

日時：2017年2月6日(月) 9:25～2月9日(木) 11:45

場所：京都大学数理解析研究所 1階 111号室

京都市左京区北白川追分町

市バス 京大農学部前 または 北白川 下車

プログラム

2月6日(月)

- 9:25–9:30 開会の挨拶
- 9:30–10:10 澤野 嘉宏 (首都大学東京)
“一般化された関数空間に基づくハーディー空間”
- 10:15–10:55 富田 直人 (大阪大学)
“Bilinear pseudo-differential operators of type 1, 1 on Besov and Triebel-Lizorkin spaces”
- 11:00–11:40 菊池 万里 (富山大学)
“On inequalities for martingale transforms in a weak space”
- 13:00–13:25 木村 泰紀 (東邦大学)
“アダマール空間上で定義された凸関数のリゾルベントと収縮射影法”
- 13:30–13:55 鈴木 智成 (九州工業大学)
“距離空間における不動点定理”
- 14:00–14:40 厚芝 幸子 (山梨大学)
“Attractive points, acute points and approximation of common fixed points of families of nonlinear mappings related to hybrid mappings”
- 14:45–15:25 高橋 渉 (慶応義塾大学)
“The split common fixed point problem for new classes of nonlinear operators in Banach spaces”
- 15:40–16:05 田開 伯幸 (静岡大学), 三谷 健一 (岡山県立大学), 大和田 智義 (静岡大学)
“Dunkl-Williams 不等式の一般化について”

- 16:10–16:50 高橋 泰嗣 (岡山県立大学名誉教授), 加藤 幹雄 (九州工業大学名誉教授),
三谷 健一 (岡山県立大学)
“Some results on James type constant of a Banach space”

2 月 7 日 (火)

- 9:00–9:40 三谷 健一 (岡山県立大学), 斎藤 吉助 (新潟大学),
高橋 泰嗣 (岡山県立大学名誉教授)
“von Neumann-Jordan constant of ℓ_p - ℓ_q spaces”
- 9:45–10:25 斎藤 吉助 (新潟大学), 田中 亮太郎 (九州大学), 三谷 健一 (岡山県立大学)
“2次元ローレンツ空間の James 定数についての最近の発展”
- 10:30–11:10 田中 亮太郎 (九州大学), 小室 直人 (北海道教育大学), 斎藤 吉助 (新潟大学)
“最良の James 定数を持つバナッハ空間の特徴付けとその Lassak 問題への応用”
- 11:15–11:40 青山 耕治 (千葉大学)
“増大作用素の零点近似について”
- 13:00–13:25 筒井 容平 (信州大学)
“Estimates for integral equations with real interpolation technique”
- 13:30–13:55 岡部 考宏 (弘前大学)
“Strong solvability of the Stokes and Navier-Stokes equations in weak L^n space”
- 14:00–14:40 寺澤 祐高 (名古屋大学)
“Remark on the Energy Identity and a Liouville type theorem for the non-stationary Navier-Stokes equations in the whole space”
- 14:45–15:25 三沢 正史 (熊本大学)
“時間発展 p 調和作用素に対する局所正則性とその応用”
- 15:40–16:05 田中 仁 (筑波技術大学)
“Muckenhoupt-Wheeden conjectures for fractional integral operators”
- 16:10–16:50 水田 義弘 (広島大学名誉教授)
“Riesz potentials in central Morrey spaces”

2 月 8 日 (水)

- 9:00–9:40 和田出 秀光 (金沢大学)
“対数型 Caffarelli-Kohn-Nirenberg の不等式について”
- 9:45–10:10 藤井 正俊 (大阪教育大学名誉教授), 中本 律男 (茨城大学名誉教授)
“Refinements of Holder-McCarthy inequality”
- 10:15–10:55 瀬尾 祐貴 (大阪教育大学), 藤井 淳一 (大阪教育大学)
“負パラメーターをもつ Tsallis relative operator entropy”
- 11:00–11:40 柳 研二郎 (城西大学)
“トレース不等式から見た不確定性関係”

- 13:00–13:40 河邊 淳 (信州大学)
“Choquet 積分の Vitali 型収束定理”
- 13:45–14:25 三浦 毅 (新潟大学)
“ $C^1([0, 1])$ 上の種々のノルムに関する等距離写像”
- 14:30–15:10 本田 あおい (九州工業大学), 岡崎 悦明 (ファジィシステム研究所)
“ファジィ測度の作る関数空間 $L_p(0 \leq p \leq \infty)$ の準距離線形構造”
- 15:25–16:05 綿谷 安男 (九州大学)
“Hilbert representations of quivers”
- 16:10–16:50 高橋 眞映 (山形大学名誉教授)
“高階微分環の BSE 拡大と乗作用素環について”

2 月 9 日 (木)

- 9:30–10:10 藤田 真依 (稚内北星学園大学)
“Besov 正則性を持つ多重線形フーリエマルチプレイヤーについて”
- 10:15–10:55 貞末 岳 (大阪教育大学), 中井 英一 (茨城大学)
“Fractional integrals on martingale spaces”
- 11:00–11:40 平田 賢太郎 (広島大学)
“Lane-Emden 方程式の正值解に対する先験的評価とその応用”
- 11:40–11:45 閉会の挨拶

本研究集会は、京都大学数理解析研究所および下記の科学研究費補助金の援助を受けています。

基盤研究 (C) (代表 澤野 嘉宏) 研究課題番号：16K05209

「フーリエ解析学の新展開—関数空間の分割理論の深化とその応用」

